


AI をビジネス プロセスに導入する ための実践ガイド

マイクロソフトの実際のプロジェクトからインスピレーションを得る

このドキュメントの内容

このガイドでは、AI と人間の専門知識が連携してビジネス プロセスを改善できる一般的なシナリオについて説明します。マイクロソフトのワールドワイド ラーニング チームの実際のプロジェクトからインスピレーションを得て、組織全体に簡単に応用できる実用的なアイデアを示します。その目的は、AI がどのようにワークフローを向上できるかを検討し、考慮すべき重要なスキル要件を明示することです。

ワールドワイド ラーニング チームは、AI を活用してビジネス プロセスを 3 つの主要な方法で変革しています。まず、Microsoft 365 Copilot のリサーチ ツールにより、初期のリサーチ段階をスピードアップし、統合にかかる時間を数週間から数日に短縮しています。次に、GitHub Copilot により日常的なコンテンツ管理を自動化し、更新サイクルを短縮しています。3 つ目に、AI を活用したパーソナライゼーションと翻訳をテストし、世界中の学習者をより効果的にサポートしています。ブログ記事をご覧ください、これらの戦略によって運用負荷が軽減され、品質が向上し、チームがより有意義なイノベーションに集中できるようになるしくみをご確認ください。「[マイクロソフト ワールドワイド ラーニングの内側: AI がリサーチ、コンテンツ管理、グローバルな学習エクスペリエンスをどのように再定義するのか](#)」をお読みください。



このドキュメントには、次の各言語でアクセスできます。このドキュメントの英語版には常に最新の情報が含まれています。

このガイドの構造 について

このガイドでは、業界や規模を問わずほとんどの組織で一般的に見られる部門レベルの例を含む、3つのシナリオをご紹介します。

各シナリオには、3つのセクションがあります。AIで強化されたプロセスのイメージ、役割の変化に応じて考慮すべきスキルやトレーニングのすすめ、そして同じ枠組みで活用できる追加の使用用途です。

シナリオでは、Microsoft 365 Copilot、GitHub Copilot、リサーチツールなどのAIツールをMicrosoft 365 Copilotで使用するための提案が示されていますが、必要に応じてAIツールを追加することもできます。

以下のシナリオを取り上げます。

1 リサーチ

リサーチはほぼすべてのチームにとって基礎的な活動であり、AIはこの作業をより迅速かつ容易にすることができます。

2 コンテンツ管理

コンテンツ管理には、繰り返し発生するコンポーネントが多く、細かい点が多いため、AI自動化に最適なプロセスとなります。

3 翻訳とパーソナライゼーション

コンテンツは、さまざまな言語、文化的背景、そして対象者の好みに合わせて調整する必要があることが多く、AIが本当に役立つ分野の1つです。

留意点



このガイドのシナリオは出発点となります。各シナリオは、必要に応じてあなたのチームのワークフローやプロセスに合わせて調整できます。



部門横断で適用でき、測定可能なインパクトを持つアイデアが、最初に注力すべき分野です。



新しいテクノロジーに対応するには、新しいスキルと能力が不可欠になります。AIの専門知識を構築または取り入れることで、業務の迅速化が可能になります。

リサーチ

企業文化に合わせて人事リーダーが作成するオンボーディング計画の立案

オンボーディング計画は、単に職務を列挙するだけでなく、企業独自の文化、価値観、期待を的確に表現する必要があります。AI ツールを活用することで、情報を収集し、ニーズに合わせたコンテンツを作成することで、オンボーディング計画の作成をより簡単かつ迅速に行うことができます。しかし、最も重要なのは人事リーダーの経験と判断力です。各計画がチームに合っていて、納得できる内容であり、職場にふさわしいものとなるようにします。

AI を活用した新しいプロセスとして考えらえる形:

社員主導	AI 主導
ステップ 1: 役割とオンボーディング要件を調査する	
チームリーダーがその役割の主要な責任、成功指標、および期待される成果を特定します。	リサーチ ツールが関連する職務記述書、過去のオンボーディング資料、および同様の役割のコンピテンシー モデルを提示します。
ステップ 2: チーム リードにインタビューして期待事項を把握する	
コンテンツ マネージャーがチーム リードとの会話を進め、期待事項、トーン、役割固有のニュアンスを引き出します。	Copilot がインタビュー記録を要約して、繰り返し現れるテーマを強調し、重要なポイントを整理して簡単に参照できるようにします。
ステップ 3: オンボーディング計画を草案する	
コンテンツ マネージャーが構造を決定して、会社の雰囲気や文化をカスタマイズし、戦略目標に沿って計画を策定します。	リサーチ ツールが職務記述書、過去の計画、面接の要約などの入力情報をもとに初稿を作成します。
ステップ 4: オンボーディング計画のレビューと改善	
チームリーダーが計画の正確性、文化的な整合性、ポリシーへの準拠を確認し、必要に応じてフローと言語を調整します。	リサーチ ツールが標準的なオンボーディング フレームワークや過去の比較に基づき、不足しているコンポーネントを指摘します。

スキル向上に関する考慮事項

- ▶ チームは、リサーチ ツールやエージェントとのプロンプトややり取りをどのように改善できますか?
- ▶ 人事チームは個人情報や機密情報を扱う際に、どのような AI セキュリティ施策を採用していますか?
- ▶ AI で生成されたコンテンツを信頼できるフレームワークや法的基準に基づいて効果的に検証するために、チーム メンバーにはどのような業界知識や専門性が求められますか?
- ▶ どのチーム メンバーがそれらの専門分野を持っていますか? 現在のリソースのギャップはありますか?

推奨される AI トレーニング

- [AI シフト: AI エージェントについてリーダーが知っておくべきこと](#)
- [リサーチ ツール: Microsoft 365 Copilot の推論エージェント](#)
- [マーケティングでの Microsoft 365 Copilot の使用: 市場調査を実施する](#)

追加で考慮すべき部門横断的な使用用途

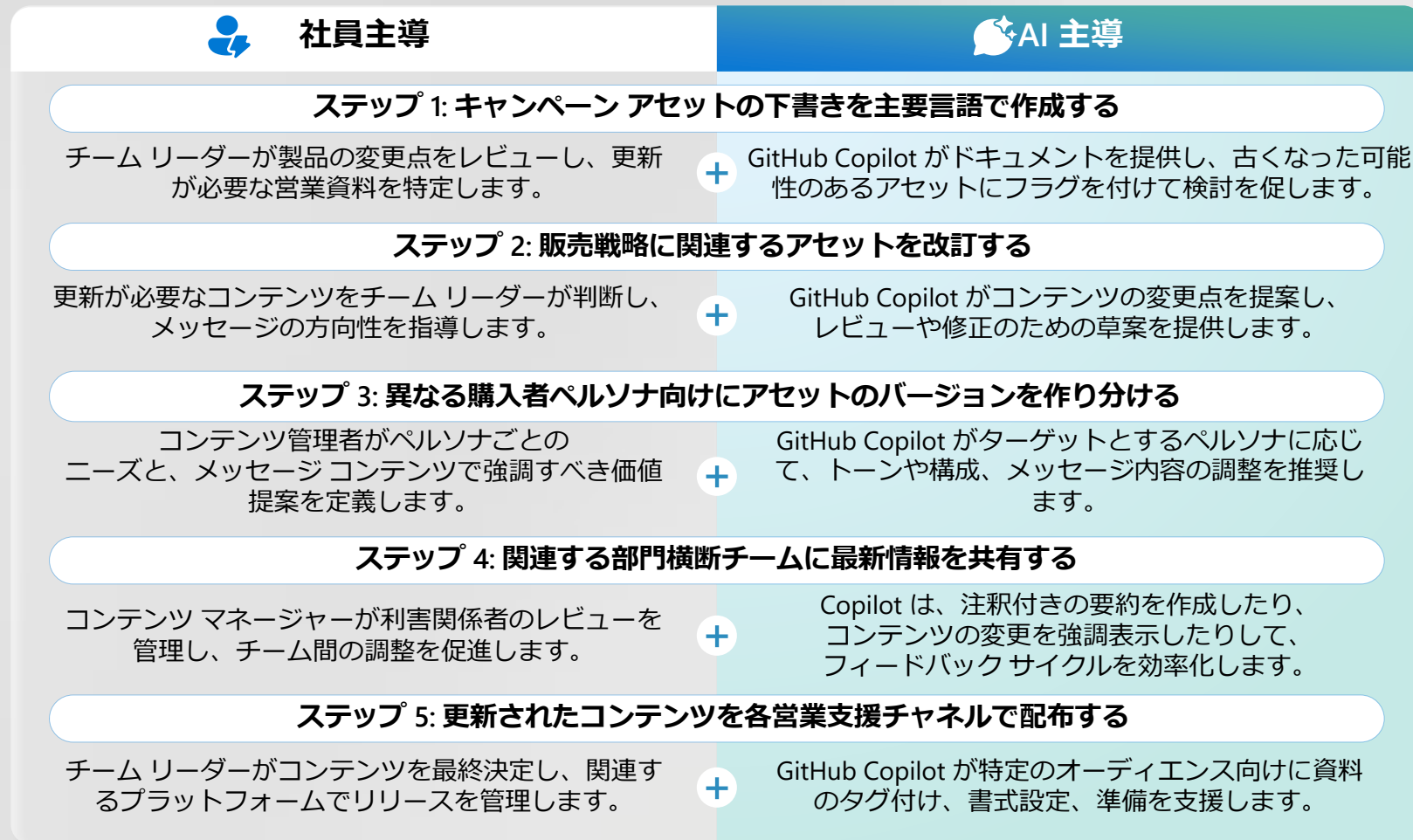
- ▶ **営業:** 購買者の行動や競合他社の動向の変化を踏まえて、四半期ごとの営業戦略を策定する。
- ▶ **マーケティング:** オーディエンスのインサイト、市場動向、パフォーマンス データに基づいてキャンペーン要約を作成する。
- ▶ **財務部門:** 営業、オペレーション、過去データからのインプットを総合して、予測の前提を策定する。

コンテンツ管理

サービスの進化に合わせて営業支援コンテンツを維持および更新する

営業支援資料 (スライド、ワンページャー、要点など) は、製品の変更に対応し、ブランドのメッセージ性と整合させるために、定期的な更新が必要です。AI を活用することで、改訂が必要な箇所を特定したり、コンテンツの一部を下書きしたりすることも可能です。それでも、こうした資料を効果的かつ一貫性のあるものにするのは、営業およびマーケティング チームが持つ自社の声やメッセージ、そして顧客が何を重視するかに関する知識です。

AI を活用したプロセスの一例:



スキル向上に関する考慮事項

- ▶ さまざまなペルソナやセールス ステージのコンテンツを作成する際に、AI を導くためにチーム メンバーはどのような手法を使用していますか?
- ▶ 営業支援チームは、コンテンツの正確性、ブランドの声、トーンの一貫性をどのように検証していますか? 一部の業務プロセスを自動化した場合、これらはどのように変化しますか?
- ▶ 営業支援チームは、製品およびサービスの価値をどのように定義しており、メッセージングのどの部分にさらなる統合が必要ですか?

推奨される AI トレーニング

- [生成 AI ツール向けの効果的をプロンプトを作成する](#)
- [AI の活用による業務効率化](#)
- [Microsoft 365 Copilot: 営業担当者に役立つヒント](#)

追加で考慮すべき部門横断的な使用用途

- ▶ **マーケティング:** 製品メッセージング フレームワークとキャンペーン アセットの一貫性を、提供製品の進化に合わせて維持する。
- ▶ **カスタマー エクスペリエンス:** 機能リリース後のヘルプ センター記事およびサポート ワークフローを更新する。
- ▶ **法務:** 新しい規制ガイダンスに準拠するよう、契約テンプレートや条項ライブラリを更新する。

翻訳とパーソナライゼーション

言語や文化規範を超えて地域市場向けにキャンペーン アセットをローカライズする

マーケティング チームは、適切な言語を使用し、各地域の人々にとって何が重要かを理解することで、コンテンツが地域のオーディエンスに確実に届くように支援します。AI は迅速な翻訳やドラフト作成をサポートできますが、最終的にブランドらしさや信頼性、関連性を保つのは、やはりチームの文化的なインサイトです。

AI を活用したプロセスの一例:

	社員主導		AI 主導
ステップ 1: キャンペーン アセットの下書きを主要言語で作成する			
マーケティング マネージャーは、目標、重要なメッセージ、クリエイティブ戦略に基づいて、オリジナルのキャンペーン コンテンツを作成します。	+	Copilot は、キャンペーン情報に基づき、初期の文言、書式設定、コンテンツ案の提案を支援します。	
ステップ 2: ローカライズされた下書きを作成し、文化的/地域的なコンテキストに調整する			
チーム リーダーがローカライズ対象となる主要なオーディエンスと市場を定義し、敏感性やバリエーションに関するコンテキストを提供します。	+	Copilot が特定の地域に合わせて言語、例、トーンを調整した最初のローカライズ版を作成します。この作業には、AI と並行して人間による改良が必要です。	
ステップ 3: ローカライズ済みコンテンツをレビューおよび改良する			
マーケティング マネージャーが地域担当者と協力し、正確性、トーン、ブランドとの一致を確認します。	+	リサーチ ツールがバージョン間の不一致、翻訳のギャップ、またはトーンの不一致を指摘します。	
ステップ 4: 納品用アセットを完成させ、フォーマットする			
チーム リードがコンテンツを承認し、展開に適したチャンネルとフォーマットを決定します。	+	Copilot が複数の形式でファイルを準備し、メタデータの一貫性を確保して、エクスポート用のバージョンを整理します。	
ステップ 5: ローカライズされたアセットをチーム間で配布する			
マーケティング マネージャーがコンテンツをフィールド マーケティング、ソーシャル、キャンペーン チームに配布します。	+	リサーチ ツールが市場、オーディエンス、またはアセット タイプごとにコンテンツをタグ付けして分類し、配布を効率化します。	

スキル向上に関する考慮事項

- ▶ マーケティング チームは、文化やブランドに配慮したローカライズ コンテンツを作成するために AI ツールへ指示を出すことに、どのくらい慣れていますか?
- ▶ チームは、国際的なマーケティング基準、地域の特性、規制上の制約にどの程度精通していますか?
- ▶ どの社員が強い文化的インサイトを持っており、その専門知識をどのように各地域で展開/共有できるでしょうか?
- ▶ ローカライズ プロセスのどの要素に地域レビューが必要ですか? また、社員がその業務を効果的に主体的に進めるためには、どのようなサポートが必要でしょうか?

推奨される AI トレーニング

- [Word の Microsoft 365 Copilot でドキュメントを作成および要約する](#)
- [Copilot を活用して顧客向けクイックレスポンス ガイドを作成する](#)
- [AI 時代のリーダーに必要なスキル | マイクロソフトの Jared Spataro と考える業務における AI](#)

追加で考慮すべき部門横断的な使用用途

- ▶ **営業:** 業界固有または地域固有の購入者向けにスライドとデモをカスタマイズする。
- ▶ **カスタマー エクスペリエンス:** グローバル顧客向けの多言語対応チャットボット応答およびサポート スクリプトを作成する。
- ▶ **オペレーション:** 各施設や地域の規制に合わせて標準操作手順とプロセス文書を適応させる。

最大のインパクトを生み出す方法

このガイドに記載されているシナリオは、AIの支援によって今や皆様のチームができることのほんの一部です。組織にとって最も適切な使用用途を検討し続ける際に、計画のガイドとなるいくつかのヒントを以下に示します。

アイデアの創出

- どの業務プロセスを自動化できるか、そしてその中であなたのチームに最もインパクトを与えるものはどれですか？
- これらの自動化プロセスのうち、社内外に最も大きなインパクトをもたらすものはどれですか？

実現可能性

- これらのプロセス ワークフローのうち、繰り返し可能でポリシーに準拠しているのはどれですか？
- エージェントに必要なデータはどのようなもので、現在どこにホストされていますか？
- データが正確で一貫性があり、AIで使用できる状態であることを確認するために必要な次のステップは何ですか？

モメンタム

- AI スキル向上チャンピオンは誰であり、彼らがこの作業に備えるために必要なサポート手段は何ですか？

開始する

今こそ、得られたインサイトを活用し、組織やチーム、業務プロセスの中で最も大きな効果を発揮できる場所を見極めるときです。

どこから始めればよいか、チームを最も効果的にサポートする方法がまだわからない場合は、[AI スキルナビゲーター](#)をチェックしてみてください。これは、AI スキル習得体験や認定資格を1つに集約し、個人のキャリア形成と、世界中の組織がビジネスを加速させることを支援するエージェント型学習空間です。



AI 時代に向けたリーダーシップ スキルの強化

ビジネスに特化したマイクロソフト認定資格は、AI リテラシーの証明、Copilot とのコラボレーション強化、そして組織全体で責任ある AI 戦略の主導に役立ちます。

[マイクロソフト認定資格: AI トランスフォーメーションリーダー](#)

[マイクロソフト認定資格: AI ビジネスプロフェッショナル](#)

©2026 Microsoft Corporation. All rights reserved. このドキュメントは現時点の情報に基づいて提供されるものです。このドキュメントに記載されている情報および見解 (URL などのインターネット Web サイトに関する情報を含む) は、将来予告なしに変更されることがあります。このドキュメントの使用に起因するリスクは、お客様が負うものとします。このドキュメントは、いかなるマイクロソフト製品の知的財産に関する法的権利もお客様に許諾するものではありません。お客様は、私的な参照目的に限り、ドキュメントを複製して使用することができます。

